

学び通信

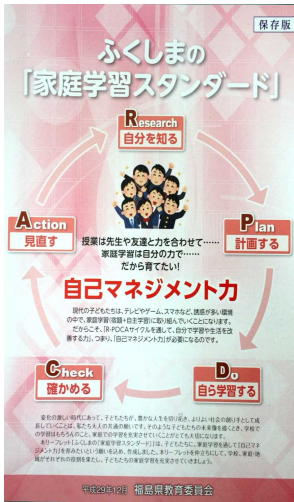


平成30年1月19日

第13号

南相馬市立石神中学校

「家庭学習スタンダード」をご活用ください



先週福島県教育委員会より、ふくしまの「家庭学習スタンダード」が届き、本校でも12日に各家庭に配付いたしました。表紙右上に「保存版」とあるように、今後さまざまな活用をしていきますので、紛失することのないようご配慮をお願いします。

表紙をさらに見ると、大きく「**自己マネジメント力**」と書かれ、その下にこのように付記されています。

現代の子どもたちは、テレビやゲーム、スマホなど、誘惑が多い環境の中で、家庭学習（宿題＋自主学習）に取り組んでいくことになります。

だからこそ、「**R-PDCAサイクルを通して、自分で学習や生活を改善する力**」、つまり「**自己マネジメント力**」が必要になるのです。

誰かに言われてしぶしぶやるのではなく、子ども自身が自分の夢や目標の実現のために、現状を分析して、計画や予定を立て、自主的に学習し、確かめや見直しを行うことができる力の育成が主な目的となっているのです。

学校では、今後このリーフレットを活用し、家庭学習について指導していきますが、ご家庭でも話題に取り上げ、お子様と雑談がてらお話いただければ幸いです。

「R-PDCAサイクル」って？



Research（リサーチ、自分を知る）＝自分の学習方法や課題について知ろう。

Plan（プラン、計画する）＝どのような方法で、何を、どのくらいやるのか計画しよう。

Do（ドゥ、自ら学習する）＝計画（時間帯・内容）に沿って自主的に学習しよう。

Check（チェック、確かめる）＝学習の取り組み方や結果を振り返ろう。

Action（アクション、見直す）＝振り返りをもとに、学習内容・方法を見直そう。

習慣化

=

R-PDCAサイクル

「R-PDCAサイクル」という名前から難しい印象を持ったかも知れませんが、そんなに身構える必要はありません。大事なのは、①家庭学習の習慣をつける（ほぼ決まった時間帯に）、②自分にとって必要な学習内容や方法を考える、③主体的に取り組む、④必要に応じて学習内容や方法を改善していく、ということです。自分に必要な内容を考えるだけでも家庭学習の効果が違ってくと思われます。